

問1 豊臣秀吉が全国で行った「太閤検地」によって確立された、近世の社会制度の仕組みについて説明した文として最も適切なものを選択してください。なお、当時の記録によれば、瀬戸内海の島々の住民に対しても秀吉の朱印状が下され、土地の生産力が統一された基準で示されています。（2020年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 全国の田畑の生産力を「石高」という米の収穫量で表し、武士はその石高に応じて軍役を果たすことが義務付けられた。 | 2. 土地の広さに応じて「貴高」という金額で生産力を表し、農民にはその金額に応じた武器の供出が義務付けられた。 | 3. 農村ごとに作成された検地帳に基づき、武士には土地の所有権が認められる一方で、軍役の義務は免除された。 | 4. 商業の発展を目的として、石高に応じた年貢をすべて現金で納めさせ、それを軍備の拡充費用に充てた。 |
|---|---|---|--|

問2 戦国時代から江戸時代にかけて、現在の島根県に位置するある鉱山では高品質な銀が大量に生産され、一時は世界の銀産出量の約3分の1を日本が占めていたと言われるほどの影響力を持っていました。2007年には世界文化遺産にも登録された、この鉱山の名称として正しいものはどれですか。（2019年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 石見銀山 | 2. 佐渡金山 | 3. 別子銅山 | 4. 足尾銅山 |
|---------|---------|---------|---------|

問3 織田信長が掲げた「天下布武」というスローガンが示す、彼の政治的な目的についての説明として最も適切なものはどれですか。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| 1. 武力によって全国を統一し、自らの権力によって日本を統治すること | 2. 全国の土地の広さや質を調査し、農民から確実に年貢を徴収すること | 3. 幕府の法典を整備し、裁判を公平に行う基準を定めること | 4. 仏教勢力と協力し、宗教的な権威を利用して民衆を統制すること |
|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|

問4 各時代における外来文化の受容とその背景について述べた文として、正しいものを選択してください。（2022年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 古墳時代に朝鮮半島からの渡来人が伝えた須恵器や漢字は、当時の有力豪族による支配体制の強化に役立てられた。 | 2. 遣唐使が廃止された後の平安時代中期に、唐からの天台宗・真言宗が伝わったことで、日本独自の国風文化が完成した。 | 3. 禅宗は、宋からの影響を強く受けた平安貴族の支持を得て、京都を中心に雅な文化として定着した。 | 4. ヨーロッパからの活版印刷術は、江戸幕府による鎖国政策が始まった直後に、キリスト教布教の道具として初めて日本に紹介された。 |
|---|---|--|---|

問5 十五世紀後半、スペインの支援を受けたコロンブスが大西洋を西へ進む航路を開拓しようとした歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. オスマン帝国が地中海の交易権を握ったため、アジアとの直接取引ができる新航路が必要になったから | 2. 十字軍の遠征が失敗に終わり、キリスト教を広めるための新たな土地をアジア以外に求めたから | 3. 産業革命が始まり、綿織物の原料となる原綿を大量に輸入するための最短ルートを求めたから | 4. マゼランが既に世界周航を達成しており、その航路の安全性を確認するよう命じられたから |
|---|--|---|--|

問6 1587年にバテレン追放令が出された背景や理由を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2021年 愛媛公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 九州を平定した際、宣教師が長崎などの土地を支配し、キリスト教徒が神社仏閣を破壊している状況を秀吉が危惧したため。 | 2. 江戸幕府がオランダとの貿易を優先するため、平戸にあったオランダ商館を長崎の出島に移転させる準備を進めたため。 | 3. 足利義満が明との間で始めた勘合貿易を復活させるために、倭寇を厳しく取り締まり、キリスト教を排除する必要があったため。 | 4. 島原・草壁一揆を鎮圧した後に、全国のキリスト教徒を徹底的に把握するため、宗門改を制度化しようとしたため。 |
|---|---|---|---|

問7 織田信長が天下統一を有利に進めるために行った経済政策について、その具体的な内容と目的の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2022年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 関所を廃止して物資の流通をスムーズにし、楽市・楽座によって城下町を活性化させることで、軍事力や経済力を高めようとした。 | 2. 株仲間の結成を促して商人の特権を保護し、その見返りとして運上金や冥加金を取り立て、幕府の財政を立て直そうとした。 | 3. 全国の土地の広さや質を調査し、石高によって税を徴収する仕組みを整え、武士と農民の身分をはっきりと分けようとした。 | 4. 地方に守護や地頭を配置して土地管理の権限を与え、荘園の支配権を握ることで、朝廷や貴族に対抗する力を得ようとした。 |
|--|---|---|---|

問8 織田信長が自らの城下町である安土などで実施した政策で、同業者の組合である「座」の特権を廃止し、市場での税を免除して自由な商売を認めたものを何といいますか。（2016年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|---------|-------|
| 1. 楽市・楽座 | 2. 株仲間の結成 | 3. 太閤検地 | 4. 刀狩 |
|----------|-----------|---------|-------|